

河合・宮川・古川の3中学校統合整備における基本方針

河合・宮川・古川の3中学校に関わる統合整備委員会において、以下の点を考慮しながら教育活動部・PTA活動部・施設整備部のそれぞれで検討を行っています。

1 今回の中学校統合の理由について

今回の3中学校の統合は、平成20年度に河合・宮川両町地域審議会への諮問のとおりに、両地域における今後の学校施設整備のあり方について、教育環境と市の計画的な施設整備の両面から検討した結果であります。

すなわち、河合・宮川両中学校においては生徒数の減少により望ましい教育環境を保つことが将来においても困難と考えられること、また学校施設の耐震化が迫られていることを考え合わせて、仮に河合・宮川それぞれの校舎を耐震整備した場合、過剰な投資となり、将来的に市（市民）の負担を増加させることとなるため、この度中学校を統合することとします。

2 統合のあり方について

「統合に際して、校名や校歌を“変えなければ吸収”、“変えれば新しい学校”という認識ではなく、河合・宮川・古川の保護者、生徒たちで新しい気風を生み出すなど、よりよい学校を新たに作り出していくよう、お互いに対等の立場で協議していくものとする。」という姿勢で統合に向け協議します。